

フィリピンに2拠点

サンクネット 事務作業など代行

コールセンターなどの業務受託を手掛けるサンクネット(東京・江東、

片町吉男社長)は、フィリピンにコールセンターなど事業拠点2カ所を開

設した。現地の安い人件費を活用して国内比で最大6割程度コストを低減

する。国内の委託元企業からの幅広い要望に対応、年内に30社を新規に開拓し、5億円の売り上げ増を見込む。

このほどフィリピンのセブ島にコールセンターを、マニラ近郊には事務

作業などを代行するBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)拠点を開設した。投資額は明らかにしていない。

セブ島のコールセンターでは通販サイトを利用する日本在住の外国人が

らの利用を見込んでいる。英語のほかに中国語と韓国語にも対応する。まずはオペレーター10人程度を採用。年内にも100人規模に拡充させる方針。マニラでは翻訳のほか、データ入力やウェ

ブサイトの制作までを請け負う。現地スタッフは現在の10人から年内に20人以上に増やす。

フィリピンでの業務内容は専用データベースに蓄積し、定期的に委託元の企業へ報告する。